

第 17 回 次世代を担う有機化学シンポジウム プログラム

発表 15 分，質疑応答 10 分

第 1 日：5 月 31 日（金）

9:00～9:05 第 17 回シンポジウム実行委員長 挨拶

杉本健士（富山大院薬）

9:05～10:45 座長：森本 浩之（九大院薬）

1-01 触媒的化学選択的 C(sp²)-H 結合官能基化による遠隔位不斉誘導

（京大化研）○森崎一宏，陳 功，上田善弘，川端猛夫

1-02 ジアニオン型相間移動触媒の創成と不斉フッ素化反応への応用

（静岡県大薬）○丹羽智紀，佐藤 瞳，堀田 亮，蛭野大輝，氏家 清，川戸勇士，江上寛通，濱島義隆

1-03 リチウムピナフラート触媒による不斉アルドール-Tishchenko 反応を利用した含フッ素連続不斉中心構築法の開発

（熊本大院薬）○浅野聡文，小谷俊介，中島 誠

1-04 触媒的 1,2-*cis*-グリコシドの合成法の開発と応用

（京大院薬）○泉 早苗，小林祐輔，竹本佳司

* 休 憩 10 分 *

10:55～12:35 座長：坂井 健男（名城大薬）

1-05 不斉誘起型ラジカル転位環化反応を基盤とする (-)-Lepadiformine A の全合成

（東北大院薬）○下村誠志，佐藤 学，坂田樹理，徳山英利

1-06 溝呂木-Heck 反応と分子内 Diels-Alder 反応を利用した強心ステロイド骨格の新規構築法の開発

（名大院生命農）○渡邊正悟，西川俊夫，中崎敦夫

1-07 ツニカマイシン V の全合成と構造に基づく低毒性誘導体の創製

(¹北大院薬，²慶大理工) ○山本一貴¹，勝山 彬¹，薬師寺文華¹，松丸尊紀²，市川 聡¹

1-08 新規光学活性オルトキノノンモノアセタールの開発と天然物合成への応用

(¹京大院薬，²東工大理) ○瀧川 紘¹，野々上喜一¹，大山侃志¹，阪田慶一郎²，山岡庸介¹，鈴木啓介²，高須清誠¹

* 昼 食 75 分 *

13:50～13:55 日本薬学会化学系薬学部会長 挨拶

竹本佳司（京大院薬）

13:55～15:35 座長：石田 寛明（昭和薬大）

1-09 ヤクアミド B および幾何異性体の統一的固相全合成

（東大院薬）○神谷光一，山下智也，三浦健介，伊藤寛晃，井上将行

- 1-10 シクロメタレート型イリジウム(Ir(III))錯体—塩基性ペプチドハイブリッドの設計・合成・がん細胞死誘導活性とメカニズム解明
(¹東京理大薬, ²東京理大イメージングフロンティアセ) ○横井健汰¹, Balachandran Chandrasekar¹, 内藤佳奈¹, 清水 舜¹, 青木 伸^{1,2}
- 1-11 ヒストン選択的アセチル化触媒システムの開発
(¹東大院薬, ²東大定量研) ○梶野英俊¹, 胡桃坂仁志², 山次健三¹, 川島茂裕¹, 金井 求¹
- 1-12 エチニルヘリセンオリゴマーのランダムコイル・二重ラセン・自己組織化体間の可逆的化学反应における化学制動と二相系反応速度論
(東北大院薬) ○澤藤 司, 山口雅彦

* 休 憩 10 分 *

15:45～17:25 座長：笹野 裕介（東北大院薬）

- 1-13 Development of Unactivated Bond Cleavage and Its Application for Removal of Directing Groups
(九大院薬) ○Hai-Long Xin, 出口 亨, Wala Akkad, 森本浩之, 大嶋孝志
- 1-14 Direct Catalytic Asymmetric Aldol Reaction of α -Alkoxyamides to α -Fluorinated Ketones
(微化研) ○Roman Pluta, 熊谷直哉, 柴崎正勝
- 1-15 異なる配位子を有する銅の Photoredox 触媒を利用したオレフィン類への付加反応の開発
(岐阜薬大) ○松尾一樹, 山口英士, 多田教浩, 伊藤彰近
- 1-16 アキラルな Cp 配位子を有する高原子価第 9 族金属触媒とキラルカルボン酸を用いた不斉 C-H 活性化反応
(北大院薬) ○深川聖弥, Lin Luqing, 加藤佳美, 田中 亮, 関根大地, 富田永希, 小島正寛, 吉野達彦, 松永茂樹

17:50～ 意見交換会（日本薬学会会長井記念館 B2）

第2日：6月1日（土）

9:00～10:40 座長：松本 健司（徳島文理大薬）

- 2-01 Pd触媒を用いたC(sp³)-O結合切断を鍵とした α -アルキニルケトンの合成
（北大院薬）○藪田明優，土井良平，佐藤美洋
- 2-02 金触媒を用いた骨格構築とアライン発生を鍵とする多置換ヘテロ環化合物の簡便合成法の開発
（東医歯大生材研）○中村 悠，吉田 優，細谷孝充
- 2-03 Pt/C と Fe を組み合わせた2-プロパノールによる核還元反応
（¹岐阜薬大，²CROSS）○阪 一穂¹，澤間善成¹，阿久津和宏²，中田弘樹¹，山田 強¹，
佐治木弘尚¹
- 2-04 連続照射型マイクロ波を用いた塩化アリールのリガンドフリー鈴木-宮浦カップリング反応
（¹阪大院薬，²東京理化学器械）○山田真希人¹，秋山敏毅¹，大木裕太²，高橋直行²，村井健一¹，
藤岡弘道¹，有澤光弘¹

* 休憩 10分 *

10:50～12:05 座長：神野 伸一郎（愛知学院大薬）

- 2-05 ジフルオロプロパルギルブロミドを利用したニコラス型新規分子変換反応の開発と応用
（東北大院薬）○岡村俊孝，岩淵好治，叶 直樹
- 2-06 N-アリール基に着目した高活性イミダゾリウム塩の創製と反応加速効果
（¹静岡大創造大院，²静岡大院総合）○喜屋武龍二¹，佐藤浩平²，間瀬暢之^{1,2}，鳴海哲夫^{1,2}
- 2-07 BINOL 構造を含むキラルなピリジン-アセチレン-フェノール大環状分子による天然糖の不斉識別
（¹富山大院薬，²姫路獨協大薬）○大石雄基¹，村瀬実季乃¹，阿部 肇²，井上将彦¹

* 昼食 75分 *

13:20～13:25 第45回反応と合成の進歩シンポジウム 予告 澤田大介（岡山大院医歯薬）

13:25～13:30 第18回次世代を担う有機化学シンポジウム 予告 塚野千尋（京大院農）

13:30～14:45 座長：吉村 智之（金沢大院医薬保）

- 2-08 カテキン誘導体の分子内カップリングにおける計算化学的研究
（¹富県大工，²富県大生工研セ，³大阪電通大工環境）○深谷圭介^{1,2}，齊藤安貴子³，中島範行^{1,2}，
占部大介^{1,2}
- 2-09 ドウモイ酸の合成研究
（¹静岡県大薬，²東海大創科技研）○大内仁志¹，西澤 慈¹，大西琢磨¹，大八木悠¹，
佐々木真吾¹，鈴木寛人¹，稲井 誠¹，浅川倫宏²，吉村文彦¹，菅 敏幸¹
- 2-10 Staudinger 反応が誘起する室温下でのベンゾシクロブテン四員環開裂反応とその応用
（¹富山大院薬，²富山大院理工）○高山亜紀¹，是澤恵莉¹，柘植清志²，松谷裕二¹

* 休憩 10分 *

14:55～16:35 座長：小西 英之（静岡県大薬）

2-11 ノルボルネンの酸付加反応の選択性発現における遷移状態理論の破綻
（乙卯研）○黒内寛明

2-12 ニトロキシル型酸化触媒による *p*-メトキシベンジルエーテルの酸化
（¹京都薬大，²京大化研）○浜田翔平¹，杉本晃一¹，川端猛夫²，古田 巧¹

2-13 有機超電子供与剤を用いたニトロベンゼン類及びジチアン類の還元反応の開発
（東北大院薬）○熊田佳菜子，安部瑛里奈，伊藤峻吾，野口小都，根東義則

2-14 アミドの極性転換反応： α 位および γ 位への求核剤導入法の開発
（神戸薬大）○武田紀彦，二木恵里佳，宮田興子，上田昌史

16:35～16:50 優秀発表賞および優秀ディスカッション賞受賞者の発表，閉会挨拶